

## 流山市民健康まつり お薬クイズ 2013

薬についておうかがいします。次の問題にお答えください。  
もっとも適切と思う回答に○をつけてください。

1. 夜になって子どもの熱が高くなり、心配でたまらない。どうします？
  - a. 救急車を呼ぶ
  - b. 常備薬を準備しているので、様子を見る
  - c. 流山市の平日夜間診療所へいく
2. 介護する相手から目が離せず、処方せんをもらっても薬を取りに行けない。どうすれば良い？
  - a. 薬剤師に自宅まで薬を届けてもらう
  - b. 着払いの宅配便で薬を届けてもらう
  - c. ヘルパーさんに薬を取りに行ってもらう
3. 飲んだ薬の副作用で入院した。どうします？
  - a. 薬害として製薬会社を訴え、損害を取り戻す
  - b. 医薬品副作用被害救済制度を利用して医療費を補償してもらう
  - c. 薬を返品し、薬局から薬代だけでも返してもらう

性別（男・女）、年齢（10代、20・30代、40・50代、60歳以上）

## 流山市健康まつり お薬クイズ 回答

1. 夜になって子どもの熱が高くなって心配でたまらない。どうします？
  - c. 流山市の平日夜間診療所へいく

心配な場合は、流山市の平日夜間・休日診療所へ。受付は19時から20:30まで。それ以降、夜間小児救急は2つの病院が交代で翌朝まで対応しています。詳しくは”流山市 夜間診療”で検索。

症状が重くない場合は、常備薬を活用すれば便利です。

2. 介護する相手から目が離せず、処方せんをもらっても薬を取りに行けない。どうすれば良い？

- a. 薬剤師に自宅まで薬を届けてもらう

薬剤師が訪問して薬を届け、飲み方の指導をする「居宅療養管理指導」が利用できます。

初回に介護保険の契約が必要です。ご利用を望まれる場合は、往診の医師か、かかりつけ薬局にご相談ください。



3. 飲んだ薬の副作用で入院した。どうします？

- b. 医薬品副作用被害救済制度を利用して医療費を補償してもらう

副作用の結果、入院をまたは、活動範囲が家庭内に制限される障害を残した場合、医療費・医療手当（月額33,600円）・障害年金（月額18万円）などが支払われます。詳しいことは、ご利用の薬局でお聞きください。

残念なことです、法律の規定により、薬局で薬の返品を受けることはできません。